

「これからの協働を考える フォーラム」を開催します



平成27年1月21日(水)

13:00～18:00(受付開始12:15～)

(16:30からはブース出展などによる交流会)

会場 ウィルあいち 大会議室ほか(名古屋市東区上堅杉町1)

定員 250名(参加費は無料)

●地下鉄「市役所」駅 2番出口より東へ徒歩約10分 ●名鉄瀬戸線「東大手」駅南へ徒歩約8分

●基幹バス「市役所」下車 東へ徒歩約10分 ●市バス幹名駅1「市政資料館南」下車 北へ徒歩約5分

1. 全体会(13:00～14:20)

「三重県四日市市における行政、NPO、地縁組織による連携・協働」

～災害時における男女共同参画の事例を切り口にして～

コーディネーター 昇 秀樹 (名城大学都市情報学部教授)

コメンテーター 松井真理子 (四日市大学総合政策学部教授)

2. 分科会(14:30～16:30)

①NPO、地縁組織をどのようにコーディネートしていくのか？

松井真理子 (四日市大学総合政策学部教授)

②大学、行政、NPO、企業との連携による人材育成～知多半島の事例から～

岡本一美 (特定非営利活動法人地域福祉サポートちた 代表理事)

③団塊の世代と空き家のセカンドライフデザイン～岡崎市松本町の事例から～

山田高広 (特定非営利活動法人岡崎まち育てセンター・りた 事務局次長)

④地域課題を深掘りし、戦略的に解決に挑む

～お金は出して終わりか、もらって終わりか、お金だけに頼らない新しい取組～

木村真樹 (公益財団法人あいちコミュニティ財団 代表理事)

※上記①～④に記載した方は、各分科会の企画責任者です。

3. 交流会(16:30～18:00)

NPOのブース出展など、多くの方の出会いの場としての催しを企画していますので、ご自由に
ご参加ください。

◆申込方法：裏面をご覧ください。(申込期限：平成27年1月15日(木) 先着順)

少子高齢化、過疎化など様々な地域の課題やニーズに対応していくためには、行政だけでなく、NPOや企業、大学等が果たす役割が重要になっており、こうした多様な主体との一層の連携や協働が求められています。

そこで、今回、NPOと行政の協働を「あいち協働ルールブック2004」により推進している愛知県では、NPOを含めた企業、大学、地縁組織などの多様な主体との連携・協働により地域の課題の解決に挑む県内外の事例を紹介し、お互いが話し合う場として「これからの協働を考えるフォーラム」を開催します。

このフォーラムを契機として、多様な主体が連携・協働し合うことで地域の課題の解決に取り組む機運を更に高めていきたいと考えています。皆様のご参加をお待ちしています！

主催：愛知県 企画：NPOと行政の協働に関する実務者会議

◆参加申込書に必要事項を記入の上、FAX（052-961-2315）またはEメール（npo-plaza@pref.aichi.lg.jp）でお申込みください。

【申込期限：平成27年1月15日（木） 先着順】

これからの協働を考えるフォーラム参加申込書

団体名		区分	○をつけてください NPO 行政 大学 企業 地縁組織 その他（ ）
氏名		(返信先) FAX 又は e-mail	
電話			
★参加を希望する分科会について○印をご記入下さい			
①NPO、地縁組織をどのようにコーディネートしていくのか？			
②大学、行政、NPO、企業との連携による人材育成～知多半島の事例から～			
③団塊の世代と空き家のセカンドライフデザイン～岡崎市松本町の事例から～			
④地域課題を深掘りし、戦略的に解決に挑む ～お金は出して終わりか、もらって終わりか、お金だけに頼らない新しい取組～			

【お問い合わせ・申込み先】

あいちNPO交流プラザ（担当：安藤、木村）

〒461-0016 名古屋市東区上笠杉町1 ウィルあいち2階

電話：052-961-8100 FAX：052-961-2315 E-mail：npo-plaza@pref.aichi.lg.jp

※平成26年12月中に「これからの協働を考えるフォーラム」の詳細を記載したチラシを下記のホームページに掲載する予定です。フォーラムの詳細な内容につきましては、そちらをご参照ください。

あいちNPO交流プラザ <https://www.aichi-npo.jp/>